

ヒト幹細胞産業の要素技術・周辺産業における ビジネスチャンスと製品戦略

～再生医療・細胞医薬・iPS創薬の支援産業への参入や展開のねらい目とは？～

1名分料金で
2人目無料

◆日時:2019年12月23日(月) 12:30～16:00

◆会場:新宿文化センター 4F 第3会議室

◆聴講料:1名につき49,500円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申込みされた場合、1名につき**46,200円(税込)**

・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で49,500円(税込))**

※学生のご参加は、1名につき受講料11,000円(税込)です。

(ただし、企業に籍者は除きます。また、2人目無料も適用外です。)

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: **バイオアソシエイツ(株)** 代表取締役 **小畑 義充氏**
同社 国際事業開発ディレクター **染原 俊朗氏**

＜小畑氏＞:玉川大学農学部卒業。Applied Biosystems Inc.(現 Thermo Fisher Scientific Inc.)の日本法人に13年勤務し、遺伝子解析システム、タンパク質解析システムなど、数々の各種バイオ研究支援ツールのグローバルマーケティングプロジェクトを経験の後、2003年にバイオアソシエイツ社を設立。バイオビジネス領域専門のマーケティング会社として、国内外を問わず広くクライアントの事業コンサルティング・市場調査・マーケティングコミュニケーション支援に携わっている。また2004年より経済産業省 大学発ベンチャー経営等支援事業専門家、2005年より香川県 糖質バイオクラスター形成事業 科学技術コーディネーター、2007年よりNEDO技術経営アドバイザー2008年よりJETRO RIT事業 海外出張調査専門家など、公職も多数兼務した経験を有する。

＜染原氏＞:京都大学工学部卒業。島津製作所に入社し分析機器の開発に従事。その後、世界で初めて「プロテオーム」というアイデアと命名を行った Proteome Systems 社にて、肺線維症、早老症、卵巣がんの治療マーカー、肺結核の迅速診断などに功績のある研究をサポート。一方でバイオインフォマティクス・プラットフォーム製品の開発と販売、その他バイオテクノロジー関連の製品開発と消耗品開発の経験も有する。SRI(旧 Stanford Research Institute)においては、日本市場 Director として、医薬品のライセンシングや臨床開発技術の開発や販売をおこなう。ライフサイエンス分野のbusiness developmentにおいて18年の経験を有する。

【講演の趣旨】

再生医療・細胞医薬・iPS創薬等、近年注目を浴びるヒト幹細胞を利用した産業は様々な要素技術(機器、試薬、サービス等)によって構成されており、日本の製造業等からの新規参入も相次いでいる。本講演では、ヒト幹細胞産業における要素技術の動向と新規参入におけるビジネスチャンスの可能性および具体的なマーケティング手法と製品戦略について述べる。

【習得できる知識】

- ・ヒト幹細胞を利用した産業の要素技術(機器、試薬、サービス等)の動向
- ・ライフサイエンス研究支援事業におけるマーケティング手法と製品戦略
- ・ヒト幹細胞を利用した研究成果と要素技術の動向

【プログラム】 ※項目は省略しております。詳細はHPをご覧ください。

1. ヒト幹細胞産業のアウトライン

- 1-1. ヒト幹細胞産業の定義
- 1-2. ヒト幹細胞産業の要素技術の分類と品目(機器、試薬、サービス)
- 1-3. 周辺産業とビジネスチャンス

2. 再生医療・細胞医薬と周辺産業

- 2-1. 再生医療・細胞医薬産業の動向(上市状況、期待される治療領域)
- 2-2. ヒト幹細胞の種類
- 2-3. 自家移植と他家移植
- 2-4. 再生医療・細胞医薬の課題

3. 再生医療・細胞医薬研究における研究成果の動向

4. 再生医療・細胞医薬を支える要素技術(事例紹介)

5. iPS創薬と周辺産業

- 5-1. iPS創薬の動向
- 5-2. 創薬プロセス
- 5-3. ドラッグリポジショニング
- 5-4. 心毒性評価
- 5-5. 個別化医療
- 5-6. iPS創薬の課題

6. iPS創薬における研究成果の動向

7. iPS創薬を支える要素技術(事例紹介)

8. ライフサイエンス周辺産業向けマーケティング手法

- 8-1. 欧米メーカーが用いる調査手法とは
- 8-2. 研究者パネルの活用
- 8-3. ヒト幹細胞産業周辺要素技術の需要動向
 - ・セルソーター・フローサイトメーター
 - ・自動培養装置
 - ・セルカウンター・生死細胞率測定装置
 - ・細胞培養スキャフォールド(足場材料)
 - ・バイオ3Dプリンター
 - ・化合物ライブラリー
 - ・細胞培養装置
 - ・細胞培養試薬
 - ・細胞培養スクリーニングシステム
 - ・細胞解析関連装置
 - ・細胞サンプルストレージ
- 8-4. 市場規模
- 8-5. マーケットイン型アプローチ
- 8-6. 自社のコア技術の活かし方
- 8-7. 製品開発におけるPDCAサイクル
- 8-8. リーンスタートアップ
- 8-9. 実証データの獲得
- 8-10. 論文への掲載
- 8-11. 販路開拓

9. 質疑応答、名刺交換

『ヒト幹細胞周辺産業』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail
①		
②		

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。

Eメール 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしていませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>